



☆☆今月のテーマ☆☆



- ・春の季節を感じながら、戸外へ出て体を動かす
- ・基本的な生活習慣を身につけ、お友だちと仲良く遊ぶ



りすちゃん(未満児)だより



桜の花が見頃を迎え、新年度がスタートしました。未満児たちはすっかり成長し、遅しささえ感じられ、それぞれに進級していきます。新しく加わったお友だちが不安定な状況の中、気遣う余裕さえ感じられるように見えるのは言い過ぎでしょうか？1年前と比べると、色んな事がままならない状況だったのに、今では様変わりして月齢が上の子と同等の事をしようとしています。それは、端的に毎月のカレンダーの出来に表れていて、保護者の方々も驚きと嬉しさで受けとめていらっしゃるのではないかと思います。先月のひな祭り会では、その由来を聞き、幼心に響いたのか、真ん丸お目目をキラキラと輝かせていました。その後、順番に古式ゆかしい着物でお内裏様とお雛様に大変身し、すまし顔で写真に収まっていた。また、お天気の日には、公園で滑り台やアスレチック遊びで楽しみました。手足もしっかりしてきたので驚くくらいの勢いで遊具に登っていく様子には感心させられます。室内では、「片栗粉粘土遊ぶ」をしたのですが、今までの小麦粉粘土とは感触が違い、目をパチクリさせていたのが印象的でした。発語と言葉数は目覚ましく発達しており、お友だちとコミュニケーションを交わすようになり、手が出るのが少なくなったとはいえ、まだまだ「いざごぎ」は絶えないのが本当のところ。ただ、この調子で進んで行けばだんだんとこどもたちの関わり合いもいよいよ形になっていくと思うのでよく見守っていききたいと思います。



ぞうさん(以上児)だより



木々や花が次から次へと芽吹きはじめ、あたり一面が春色に染まっていく今日この頃。以上児は園ではきっちりとお兄ちゃん＆お姉ちゃん役をこなし、頼もしく感じています。昨春の認可園衣替えを受け先月、卒園児1名を送り出す巣立ちの会を開催しました。厳かな雰囲気の中、在園児はしっかりとした言葉で「送る言葉」を、卒園児はみんなとの楽しい思い出と感謝の気持ちを自身の言葉で返していたのが印象的でした。家庭事情から実家へ戻ることとなりますが、引き続き小学校でも持前の明るさと積極性でたくさんの経験をしてほしいと願っているところです。一方、在園児のみんなは、「もうすぐ進級だね」と新年度を心待ちにしているのが分かります。最近では、同月齢の子だけでなく異年齢の子と一緒に遊ぶ機会が増え、「これ、貸してあげるよ」や「カッコいい車をブロックで作ってあげるからね!!」といった心優しい気遣いや対応が自然と出来ているのを目の当りにし、外見だけでなく内面的な成長も進んでいることが何よりと感じています。これからも月齢が下の子から慕われ、頼もしい存在としてさらに頑張っていって欲しいなあ～と思いますのでよく見守っていききたいと思います。



～行事予定～

- ・誕生会・・・12日、17日、19日
- ・リミック教室・・・16日
- ・書道教室・・・4日、11日、18日、25日
- ・体操教室・・・10日
- ・避難訓練・・・26日
- ・身体測定・・・19日
- ・英会話教室・・・23日



- ★ちょうちょう
- ★ちゅうりっぷ
- ★せんせいとおともだち

◇新年度のご挨拶◇

いよいよ平成最後の新年度がスタート。来月には新元号へ改元されます。当園は一足早く、認可園として昨春、衣替えしましたが、未就学児のみんなが就学期に向け、一人ひとりが明るく元気にたくましくその時を迎えられるようにしたいと思いますので引き続きよろしくをお願いします。

四方を海に囲まれた島国・日本では四季折々の山海の恵みに舌鼓を打つことができます。そんな食材の中には「旬」と言われ、それらは動植物が最も良い条件で生育する時期を指しており、その栄養価は当然のことながら高く、味わい深いものとなります。今の時季で言えば丁度、たけのこや菜の花などです。寒い冬から暖かくなる春には活動量が増える人間は、その活力の源となるビタミン類やミネラルなどを身体が自然と欲します。それらは、寒さで弱った体調を整え、筋肉や血管を丈夫にするビタミンC等をはじめとしたビタミン類や骨を強くするカルシウム等のミネラルといった栄養素が豊富であり、食べものとしても味わい深く「美味しい!」と感じるものなのです。ですから、1年の中で栄養的にも、味覚的にも最高の食べものは「旬」の食べものと言えます。ですから、その時々食材選びには「旬」のものを取り入れるようにしていきましょう!!

